

番号	項目	頁	修正箇所（段落等）	行数等	修正前	修正後
1	表紙		中央上（市域北部）		K A T A N A W A Y A	K A T A N A W A Y A M A
2	第1章	2	④計画策定の体制	3	（「資料編P34 ③審議の経過」参照）	（資料編P34「③審議の経過」参照）
3	第1章	2	⑤「文化芸術」の範囲 脚注	1	文化財については、既に策定されている「那珂川町文化財...」	文化財については、「那珂川町文化財...」
4	第1章	3	[参考] 図 那珂川市文化芸術推進計画		那珂川市文化芸術計画[前期]	那珂川市文化芸術推進計画[前期]
5	第2章	4	章タイトル（第2章 那珂川市の特徴）下文章	1	文化芸術推進の可能性	文化芸術の可能性
6	第2章	4	五月の祭典 説明	1	（同章P6「文化芸術活動を支える主な団体」参照）	（P6「文化芸術活動を支える主な団体」参照）
7	第2章	5	裂田溝 説明	4	欠かせない大切な水路	欠かせない大切な水路
8	第2章	5	安徳大塚古墳 説明	2	前と後ろにある堀も	前と後ろにある濠も
9	第2章	6	公益財団法人那珂川市教育文化振興財団 脚注	2	、価値の創出（政策提言、調査研究）	削除
10	第2章	6	中ノ島公園	2	園内には、	公園内には、
11	第2章	7	PICKUP 本文	4	「ミリカプラス（+）～成長する施設へ」	「ミリカプラス（+）～成長する文化施設へ」
12	第2章	7	PICKUP 本文	5～6	くつろぐ場所がない等の市民ニーズとのずれの解消のほか、	くつろぐ等、
13	第2章	7	PICKUP 本文	9	多くの利用者に文化芸術の可能性を様々な形で提案していきます。	多くの利用者が文化芸術の可能性を体感できる場を目指していきます。
14	第2章	8	ながわのふるさとつみき 本文	4	木育事業の一貫	木育事業の一環
15	第2章	9	コラム 本文 上段（第1段落）	1	（第1章P2 ⑤「文化芸術」の範囲参照）	（第1章P2「⑤「文化芸術」の範囲」参照）
16	第2章	9	コラム やまもも、かしわごはん タイトル	1	×地域活性化	削除
17	第2章	9	コラム やまもも 本文	3	（P6「文化芸術活動ができる施設の例」参照）	削除
18	第2章	9	コラム やまもも 本文	4	ジャムやソフトクリームなど	ジャムやソフトクリーム等
19	第2章	9	コラム 本文 下段（第4段落）	1	本市にかかわる	本市に関わる
20	第2章	9	コラム 本文 下段（第4段落）	2	まだ見ぬ那珂川の「食」	新たな那珂川の「食」
21	第2章	10	④本市の特徴から見てくる文化芸術の可能性	2	実施しました（調査結果は「資料編 P23 ①各種意識調査」参照）。	実施しました。（調査結果は資料編P23「①各種意識調査」参照）
22	第2章	10	ヒアリング調査 調査対象（※）	2	ミリカローデン那珂川指定管理	ミリカローデン那珂川指定管理者
23	第2章	11	●本市文化芸術施策の今後の展開 説明文	2	市民一人ひとりの	市民一人一人の
24	第2章	11	●市民が文化芸術と触れる機会をさらにひろげる（特徴・調査結果）	6	市民意識調査、ヒアリング調査、	●市民意識調査、ヒアリング調査、
25	第3章	13	①基本理念 本文（第2段落）	4	「那珂川の良さ・すごさを子どもたちにも伝えたい」	「那珂川の良さ・すごさを子どもたちに伝えたい」
26	第3章	13	①基本理念 本文（第4段落）	1	市民一人一人	市民一人一人
27	第3章	13	①基本理念	1	文化芸術は“みんなのよりどころ”	文化芸術を“みんなのよりどころ”に
28	第4章	14	基本方針2 ささえる 本文	2	したい人への支援や、	したい人への支援、
29	第4章	17	上段 取り組みの例 新規事業案 本文	1	文化団体	文化芸術団体
30	第4章	17	基本施策2 ●公共施設に関する情報の発信 本文		那珂川市文化協会は、加入する文化芸術団体の育成や会員相互の交流事業等に取り組んでいます。本市文化芸術活動を更に充実させていくためにも、文化芸術団体を支える同協会の活動を支援し、活動内容の情報発信を同協会と市で連携して行います。	市民や文化芸術団体等が利用する各公共施設について、用途の周知や、利用が多い時期の発信等、利用者が必要とする情報を発信する等、施設利用の工夫に取り組めます。
31	第4章	18	基本施策1 地域の魅力的な文化の発信 現状と課題 本文	4	「まち活upながわ」	「まち活UPながわ」
32	第4章	18	基本施策1 ●小中学校における地域の文化芸術体験事業の実施	1	岩戸神楽は、広く市内の小中学校で神楽学習を行っています。	岩戸神楽について、広く市内の小中学校で神楽学習が行われています。
33	第4章	18	基本施策1 脚注	1	まち活upながわとは、	まち活UPながわとは、
34	第4章	18	基本方針1 脚注	1	市民一人ひとりが	市民一人一人が
35	第4章	19	基本方針2 脚注	1	市民ひとりひとり、	市民一人一人、
36	第5章	20	●推進体制について 本文	1	十分に尊重ながら、	十分に尊重しながら、
37	第5章	20	●本市文化芸術振興の拠点・・・ タイトル	1	に求められる役割	が担う役割
38	第5章	20	●本市文化芸術振興の拠点・・・ 本文	3～4	が求められます。	を目指します。
39	第5章	20	●本市文化芸術振興の拠点・・・ 一番下の枠囲み		リニューアルにより、今まではミリカローデン那珂川を利用しなかった10代の若者たちが集まってきているため、10代の若者たちの自由なアイデアを施設運営にも活用していく。	リニューアルにより、若い世代の来館が増えていることから、若い世代の自由なアイデアを施設運営にも活用していく。
40	第5章	21.22	スケジュール表（P22含む）	全体	点線（中間年度） 点線	（中間年度）の左右の点線を消し、（中間年度）の間に点線を加える
41	資料編	23	①各種意識調査 タイトル		（関連部分抜粋）	削除
42	資料編	23	グラフ全体（～P29）		棒グラフ左の説明がずれている	棒グラフ左の説明のバランスを整える（対応させる）
43	資料編	24	グラフ 上段 右凡例	1	過去1年間に実践活動したジャンル・内容	過去1年間に実践活動したジャンル・内容
44	資料編	26	グラフ 棒グラフ左 説明	4	演劇ダンス	演劇 ダンス（棒グラフ4段目 演劇 同5段目 ダンス）
45	資料編	26	グラフ 棒グラフ左 説明	7	文学歴史・文化財	文学 歴史・文化財（棒グラフ8段目 文学 同9段目 歴史・文化財）
46	資料編	27	グラフ 右下 興味・関心がない（楽しいと思わない） 棒グラフ	5	グラフ色	グラフの色の変更（他と合わせる）
47	資料編	27.28.29	グラフ P27右下、P28右、P29中段		数値表示漏れ	数値の追加
48	資料編	30	②中間支援団体 簡条書き3段目	2～3	確保・増加や職員の専門性の向上	確保や人材育成
49	資料編	30	②中間支援団体 簡条書き4段目		文化芸術活動を・・・	削除
50	資料編	31	②ワークショップ(1)実施概要 表	1	日時	日程
51	資料編	31	②ワークショップ(2)実施結果 簡条書き1段目	1	約7割を森林が	約7割を山林が
52	資料編	31	②ワークショップ(2)実施結果 簡条書き3段目	1	安徳台	安徳台遺跡
53	資料編	31	②ワークショップ(2)実施結果 簡条書き3段目	2	、各家庭や地域には「かしわごはん」が	削除
54	資料編	32	簡条書き5段目	1	ミリカローデン那珂川の少年少女合唱団で練習する等、大人の	地域の
55	資料編	32	簡条書き一番下	1	移動図書館の仕組みの維持や、	削除
56	資料編	33	簡条書き1段目	1～2	ちゃんと学ぶ・・・用意されていると良い。	学ぶ・・・用意されたりすると良い。